



## 豊かな心をはぐくむ講演会

## 「柔道・サンボを通じた国際貢献」～恩師の想いをつなぐ～

講師の板楠忠士氏（Victor 板楠）は柔道、サンビストとして世界で活躍した選手である。また、恩師（故ビクトル古賀氏：日本人初のサンビスト、旧ソビエト連邦スポーツマスター、旧ソビエト連邦スポーツ英雄功労賞受賞、元東海大学体育学部講師）の後継者として国際的に活動している。

本年度、モンゴル国体育大学、モンゴル国視覚障害者協会へ日本から中古畳を贈り、子供から視覚障害者まで多くの人々に柔道のすばらしさを伝えることを目的にプロジェクトを行った。NPO 法人 JUDOS（井上康生理事長）の支援のもと、300 畳のたたみが集まり、モンゴル国へ畳を贈るプロジェクトの中心となり活動している。

このような活動を通して、モンゴル国との懸け橋となり国際貢献を積極的に行っている。また、恩師の想いを広めるため、日々サンボの普及に取り組んでいる。また、高校教師としてサンボの技を取り入れて女子柔道部の指導にあたっている。

恩師の想いをつなぐため、国内だけでなく、モンゴル国を中心に国際的に活動している。

## ■ 日 時

1月29日(月) 午後1時30分～3時00分

## ■ 場 所

荒川中学校 体育館

## ■ 講師・参加生徒

講 師 板楠 忠士氏（ビクトル板楠）熊本中央高校 教諭

嘉納治五郎杯国際柔道大会 60kg 級 2 連覇 他 国際大会入賞多数

モンゴル国スポーツマスター モンゴル国スポーツ功労賞

モンゴル国政府賞 モンゴル国体育大学客員講師

モンゴル国ドルノド州ダシバルソウム総合教育学校客員教師

参加生徒 荒川中学校全学年 112人



生徒たちに国際的視野で自分には何ができるか？ そして、人のために何ができるかなどの心情を芽生えさせる。また、人との出会いや感謝の気持ちを大切にし、郷土愛や伝統芸能の継承者として次世代に紡ぐ心情を育みながら、広い視野と心の成長につなげていきたい。

荒川中学校

担当者：教頭 逸見

☎0494-54-1010

FAX：0494-54-1110

